

日本語学習支援サイト RAICHO 報告 (2022年4月～2023年3月)

濱田 美和

1 日本語学習支援サイト RAICHO の概要

「日本語学習支援サイト RAICHO」(以下、「RAICHO サイト」, <http://www3.u-toyama.ac.jp/raicho/>) は、富山大学に在籍する留学生の日本語学習を総合的に支援するための一つの手段として、国際機構が運営しているサイトである。本サイトのねらいは、富山大学で学ぶ留学生の学習を支援するという点にあり、ターゲットを富山大学の留学生に限定することで、サイトに掲載する情報を絞り込み、利用者が必要な情報に容易にアクセスできるようにするという点に重点を置いている(サイト自体は学内外を問わず利用可)。本稿では、RAICHO サイトの2022年度の整備状況について報告し、今後の計画を述べる。

2 2022年度 RAICHO サイト整備状況

RAICHO サイトは、①日本語自己学習(文字、語彙、文法のクイズ)、②開発教材、③情報提供で構成されるが、2022年度は、②開発教材(<http://www3.u-toyama.ac.jp/raicho/textbook/>)に「漢字プレゼンスライド」、「漢字部品リストと画像ファイル」、「漢字部品スライド」、これら3つのコンテンツを新たに加えた。いずれも教師が授業を進めやすくするために開発した教材である。

「漢字プレゼンスライド」では、日本語能力試験N4レベルの漢字、および、本学の初級漢字クラスの主教材『BASIC KANJI BOOK 基本漢字500』Vol.1, Vol.2(凡人社)の漢字合わせて513字について、図2のように基本情報(漢字の意味、読み、語彙と例文)を簡潔にまとめた授業導入用スライド(Microsoft PowerPointで作成)がダウンロードできるようになっている。授業導入用は、スライドの下のノートに、教師向けの情報として『日本語能力試験出題基準【改訂版】』(凡人社)の語彙・文字レベル、スライドに未掲載の語彙や例文も提示し、教師が授業内容や学習者のニーズに合わせてアレンジしやすくなっている。



図1 漢字プレゼンスライドトップページ(一部)

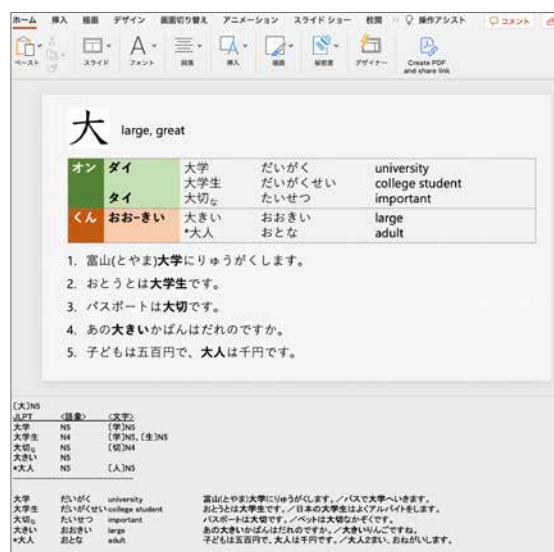


図2 漢字「大」のプレゼンスライド

「漢字部品リストと画像ファイル」では、N4レベルの漢字284字について、教師が漢字の字形指導をおこなう際に導入、練習用教材を作成しやすいように、部首・部品による分類表を掲載した。さらに、分類表で取り上げた部首・部品について、教材作成に利用しやすい教科書体画像をダウンロードできるように設計してある。

「漢字部品スライド」では、上述の分類表をもとに、教師が授業準備の際に同じ部首・部品を含む基本漢字を調べやすいよう、また、部首・部品画像を利用しやすいように、N4レベルの漢字284字について、各漢字の部首・部品情報を掲載したスライドがダウンロードできるようになっている。



図3 漢字部品リストと画像ファイル（一部）



図4 漢字部品スライドトップページ（一部）

3 今後の計画

2022年度は、②開発教材のコンテンツの整備に力を入れたが、今後も継続して授業用教材の開発をおこなう計画である。また、①日本語自己学習のコンテンツについても、漢字クラスの受講者向けに作成した Moodle の小テストを活用するなどして充実を図りたい。